

# 朝酌矢田地区で埋蔵文化財調査を行っています

大橋川改修に伴い朝酌矢田地区では、平成30年6月から「シコノ谷遺跡」の発掘調査を行っています。「出雲国風土記」に「朝酌促戸あさくろのこゝ」の記述があり、この地区には古くから公の渡し場があったことが確認されていました。

事前調査では、縄文時代中期～終末期(5000年～2600年前)の土器やナイフのような石器、イノシシの牙、クルミの殻などが出土し、人々が生活していた痕跡が見つっています。調査は平成30年11月までの予定で進め、遺跡の全容を明らかにします。



事前調査で出土した土器や石器など



発掘調査が進むシコノ谷遺跡

# ミズベリング松江協議会が発足しました

宍道湖と大橋川を中心とした水辺のにぎわい創出や魅力発信に向けた官民組織「ミズベリング松江協議会」(事務局・松江市)が平成30年6月に発足しました。

同協議会は、これまで「ミズベリング緑日」など、水辺のイベントを手掛けてきた市内の民間団体や松江市など18団体が構成されています。

大橋川改修が進む中、今後は安全で快適な水辺空間の創出が期待されます。同協議会では、引き続き水辺を利用したイベントなどを行いながら、安全に配慮した水辺・水面利用のルールづくりなど、水辺空間の有効利用策について検討していきます。



市民らでにぎわう宍道湖岸のイベント「ミズベリング緑日」



松江市内の官民で発足した「ミズベリング松江協議会」



ひめちゃん

水辺空間の有効利用を通じ、松江のにぎわい創出や魅力発信を考えます。



# 大橋川通信

大橋川改修情報紙

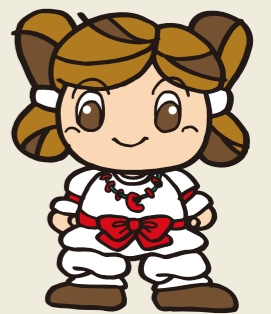
向島地区の水辺空間が楽しめるようになりました。

## 向島地区築堤護岸工事が完了しました!

平成25年12月より工事着手しておりました向島地区の築堤護岸工事が平成30年3月に完了しました。

背後の松江地方合同庁舎や山陰中央テレビ本社社屋と一体となって、人々が集い、安らぐことができる都市的な雰囲気をもった水辺の景観整備となっています。

平成30年8月4、5日には、第35回松江市民レガッタ、山陰中央テレビでライブなどのイベントが開催され、当整備箇所は多くの方々でにぎわいました。



みこくん



松江市民レガッタなどでにぎわう整備箇所

## 大橋川コミュニティセンター

[休館日] 土日祝祭日・年末年始 [開館時間] 9:30~16:00 [駐車場] なし  
〒690-0887 松江市殿町383番地 山陰中央ビル1階  
TEL (0852) 28-3621 FAX (0852) 28-3623

E-mail : [izumo@cgr.mlit.go.jp](mailto:izumo@cgr.mlit.go.jp)

ウェブサイト : <http://www.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/comisen/>

大橋川コミュニティセンターは、松江市と島根県、国土交通省出雲河川事務所が共同して管理・運営をしています。



大橋川コミュニティセンター

# 大橋川 改修工事状況

## ① 城東地区 (向島・追子)

平成23年度に追子団地前の築堤護岸工事に着手し、平成30年3月に向島地区の築堤護岸工事が完成しました。現在は上追子川合流点での水門工事(平成30年7月完成)、排水機場工事をしています。



## ② 朝酌地区 (朝酌矢田・松崎島)



朝酌矢田地区では平成23年度に地元設計協議に着手し、平成30年度から埋蔵文化財調査を行っています。また、松崎島では平成25年度に地元設計協議に着手し、用地調査を行っています。

## ③ 福富地区



平成25年度に地元設計協議に着手し、平成27年度から築堤護岸工事をしています。

※ 暫定完成とは、堤防余裕高施設を除き堤防整備が完成した箇所です。



## ④ 白潟地区

平成23年度から住民の皆様への説明会や懇談会を重ね、平成27年度から用地調査を行っています。住民の皆様のご協力をいただきながら、平成28年度からは用地協議を始め、一部で建物の撤去作業が行われています。



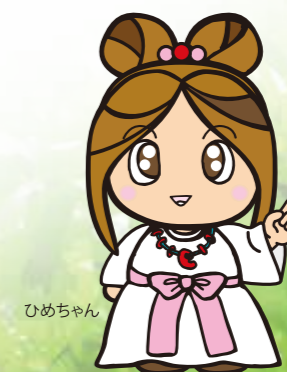
## ⑤ 東津田地区

平成23年度に地元設計協議に着手し、平成29年度から護岸工事をしています。



## ⑥ 竹矢矢田地区

平成23年度に地元設計協議に着手し、平成25年度から護岸工事をしています。



景観や  
周辺環境に  
配慮しながら  
工事を進めて  
います。